



冒頭、泉執行委員長は、討議に寄与する素材になれど、①地域に開かれた教育研究集会にいたる経緯と、地域リポーター拡大について、②東日本大震災被災地支援のとりくみについて、③運動の基盤となる組織の強化拡大についてふれあいさつした。

報告事項、協議事項提案の後、質疑問・応答がおこなわれた。

まず、教育政策については、発達障害の子の教育ニーズに応える重要性、教員免許更新制度への意見、トライやる・ウィークでの地域連携による受け入れ先拡充の大切さ、複数担任制の導入などが討論された。

次に、教育行財政政策と労働政策については、教育予算の削減に対する行政への働きかけ、学校統廃合の進捗と市町村教育予算の厳しき、共同調理場勤務の栄養教諭の旅費と、合理化の動きについて支部への協力要請。

また、定数内臨任の解消や、旅費制度変更に伴うよりよい旅費配

分、勤務時間の適正化の実現にむけた教職員の意識改革の必要性なども再認識された。

福祉・社会保障政策については、教職員共済の加入拡大にむけた支部の各種会議での説明要請、人間ドック・脳ドックの活用が討論された。また、アレルギー疾患を持つ児童・生徒への対応マニュアルがいそがれるなどの意見が出された。

組織政策では、支部総会で定年退職にあたり「組合のおかげで全うできた」という発言に意識が高まったこと。市の幼稚園の適正配置にむけた審議会に現場の声を届ける必要性も出された。

また、政策・制度要求実現には、私たちの声を届ける兵政連議員の存在が不可欠であり、9月執行予定の三田市議会議員選挙における「ひわだ充」立候補予定者の3期目の必勝へむけた協力が呼びかけられた。

議案はすべて満場一致で可決決定され、承認事項に

6月8日、兵教組第255回中央委員会がラッセホールで開催され、各支部専門部より89名の中央委員が参加した。中央委員会では、昨年の第134回定期大会で決定された運動方針にもとづき、9月頃までの当面する運動や2012会計年度の予算案などについて、討議の上、決定された。

災害支援のとりくみについて、③運動の基盤となる組織の強化拡大についてふれあいさつした。

報告事項、協議事項提案の後、質疑問・応答がおこなわれた。

まず、教育政策については、発達障害の子の教育ニーズに応える重要性、教員免許更新制度への意見、トライやる・ウィークでの地域連携による受け入れ先拡充の大切さ、複数担任制の導入などが討論された。

次に、教育行財政政策と労働政策については、教育予算の削減に対する行政への働きかけ、学校統廃合の進捗と市町村教育予算の厳しき、共同調理場勤務の栄養教諭の旅費と、合理化の動きについて支部への協力要請。

また、定数内臨任の解消や、旅費制度変更に伴うよりよい旅費配

当面の運動の徹底した具体化に向けて、団結してがんばろう！

兵教組第255回中央委員会



発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 泉 雄一郎
編集人 池田啓子
電話 050 (3538) 2346
1部7円 年定価280円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)
2012/7・1
No. 1816
2面
・支部だより・青年組合員の声
・兵教組専門部三役・幼稚園部

外から見える兵教組



日教組栄養教職員部長 福嶋美千代 (宝塚支部 長尾小分会)

栄養教職員は、全校に配置されておらず、勤務場所も異なる少数職種ゆえ、悩みや課題が周りの仲間にな

日教組栄養教職員部は、今年24年目を迎え、学校給食の充実や食教育の推進をめざして運動をすすめている。「学校栄養職員」から「栄養教諭」への移行という転機にもかかわらず、現職者移行がなかなかすすまないという課題を抱えている。各支部により、運動のすすめ方は異なるが、組織強化・拡大は共通の課題だ。

栄養教職員は、全校に配置されておらず、勤務場所も異なる少数職種ゆえ、悩みや課題が周りの仲間にな

「人は組織を作り、組織によって守られる！」

についても、すべて絶対多数で承認された。

最後に、泉委員長は「当面の運動の具体化に向けて団結してがんばろう！」と呼びかけ、参加者全員による団結がなばらうで会合は締めくくられた。

不思議

「これやって」と言われると「いや」と言うときがある

「これできる？」とて言われると「うん！できる」とやりたくなる

言い方がちがうだけでこんなに変わるんだな

多可町中町南小学校 山本 由六 貴年

（こどもの詩と絵 第32集より）

「ともだち」
神戸市木津小学校五年 前田 達哉

教職員共済生協の自動車共済は申込日の翌日から補償開始だから安心！
補償充実コースなら人身傷害補償付だからより安心

充実の割引制度

新車割引 セカンドカー割引 組合員はめて割引 エコカー・福祉車両割引

ご契約例

排気量1500cc以下 (Aクラス) / 18 等級 / 運転者35歳以上補償 上記の条件で補償充実コースS型をご契約いただくと	
対人賠償：無制限	自損事故：人身傷害で補償
対物賠償：無制限	自損事故：2億円
人身傷害：5,000万円	搭乗者傷害：1,000万円
他車運転優先払特約、対物超過修理費用つき	年掛金 29,160円

「新車割引」適用なら掛金10%OFFで

26,240円

資料請求は 資料請求 お問い合わせ

教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所

〒650-0004
神戸市中央区中山手通4丁目10-8 ラッセホール4F

電話 (078) 221-9730
FAX (078) 221-1199

承10-企-16(1005)

